

令和3年度  
(2021年度)

〔令和3年4月1日から〕  
〔令和4年3月31日まで〕

## 事業報告書

(大阪薫英女学院高等学校・中学校関係抜粋)



学校法人 薫英学園

# 事業報告書

令和3年度(2021年度)事業報告  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

## I 法人の概要

### (1) 基本情報

- ① 法人の名称 学校法人 薫英学園
- ② 主たる事務所  
住所 〒566-8501 大阪府摂津市正雀1-4-1  
電話番号 06-6381-6548  
FAX 06-6319-1505  
ホームページアドレス <http://www.kun-ei.ac.jp/>

### (2) 建学の精神

本学園は、昭和6年(1931年)に創設された教育機関であり、令和3年6月に創立90周年を迎えました。この間、一貫して堅持してきた建学の精神は「敬・信・愛」です。

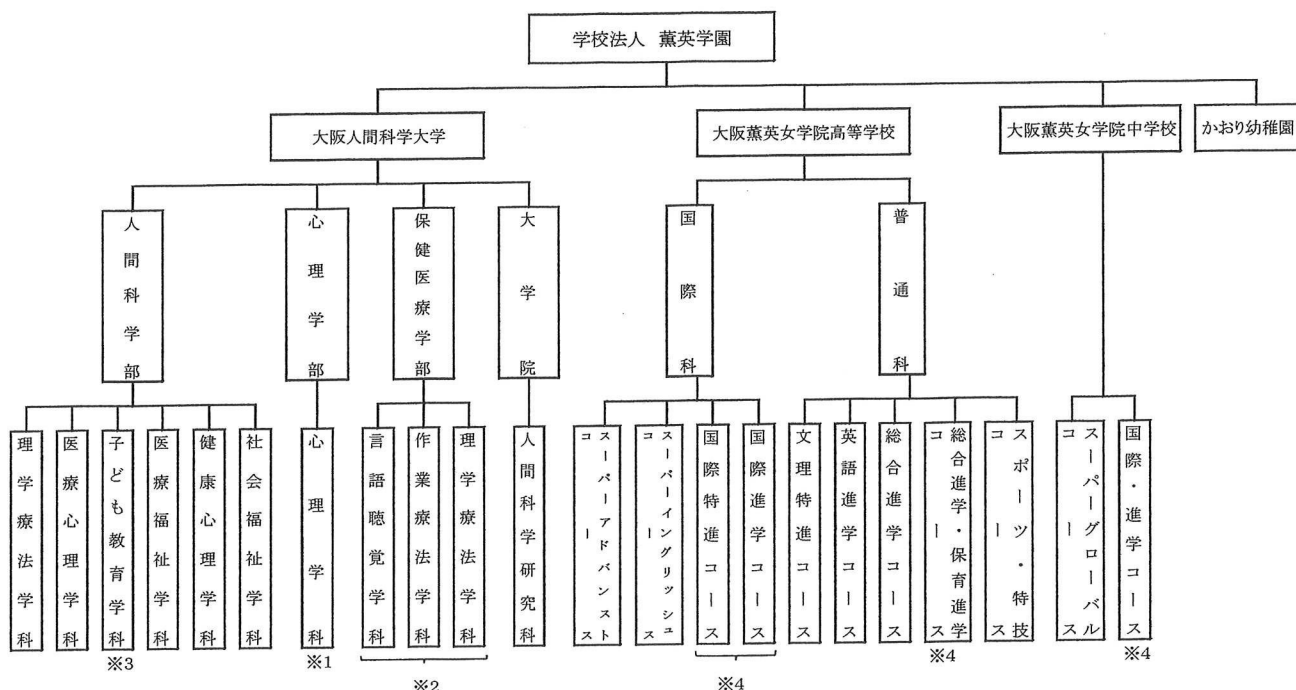
すなわち「人生は、衣・食・住が充たされただけでは幸福ではない。他より尊敬され、信頼され、愛されることが真の幸福である。互いに相敬し、相信じ、相愛し、明るき人生観に生きなければならない。」という建学の精神によって築かれる人間関係は、思想・信条や価値観の異なる人間との共生、環境との共生という、まさに21世紀に求められているテーマである「共生」を追求する根幹をなすものと考えています。

### (3) 学校法人の沿革(高等学校・中学校関係)

昭和6(1931)年6月	私塾薫英女子学院創設(大阪市東淀川区木川)
昭和8(1933)年7月	各種学校令による私立薫英女子学院設立認可
昭和13(1938)年7月	薫英女学校(修業年限4年)に名称変更
昭和16(1941)年3月	財団法人 薫英学園設立並びに薫英高等女学校(修業年限5年)設置認可
昭和18(1943)年4月	全校生徒正雀学舎に移転完了(大阪府摂津市正雀)
昭和22(1947)年3月	薫英中学校設置認可
昭和23(1948)年3月	学制改革による薫英高等学校設置認可
昭和26(1951)年3月	財団法人薫英学園を学校法人に組織変更認可
昭和40(1965)年9月	薫英中学校廃止認可
平成2(1990)年4月	薫英高等学校普通科に国際コースを設置
平成8(1996)年4月	薫英高等学校に国際科開設
平成9(1997)年3月	大阪薫英女学院中学校設置認可
平成9(1997)年4月	大阪薫英女学院中学校開設 薫英高等学校を大阪薫英女学院高等学校に名称変更認可 大阪薫英女学院高等学校普通科に文理コース・総合コースを設置

(4) 設置する学校・学部・学科等【学園組織】

(令和3年5月1日現在)



- ※1 令和2年度から 心理学部 心理学科 を新設
- ※2 令和2年度から 保健医療学部 理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科 を新設
- ※3 令和3年度から 子ども保育学科 を 子ども教育学科 に名称変更
- ※4 令和3年度から 高等学校に 国際特進、国際進学、総合進学・保育進学 中学校に 国際・進学の各コース を新設

所在地

大阪薫英女学院高等学校 (昭和16年4月開設)

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-5381

大阪薫英女学院中学校 (平成9年4月開設)

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-5381

(5) 生徒数の状況

(令和3年5月1日現在)

設置校	入学定員	入学者数	収容定員	現員
大阪薫英女学院高等学校	440	182	1,320	619
大阪薫英女学院中学校	120	24	360	101

(6) 収容定員充足率

(毎年度5月1日現在)

設置校	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大阪薫英女学院高等学校	0.51	0.52	0.46
大阪薫英女学院中学校	0.23	0.25	0.28

(7) 役員・評議員の概要 (令和3年5月1日現在)

形態	定員	常勤	非常勤
理事	9	5	4
評議員	19	10	9
監事	2	0	2

(8) 教職員の概要 (令和3年5月1日現在)

設置校	教員数		職員数		計
	専任	非常勤	専任	パート タイマー	
大阪薫英女学院高等学校	48	20	12	7	87
大阪薫英女学院中学校	10	6	2	1	19

II 中期的な計画及び事業計画の達成状況

[高等学校・中学校]

1 教育活動の充実

(1) 学科、コース

【高等学校】

学 科	コ ー ス
普通科	文理特進、英語進学、総合進学、スポーツ・特技 総合進学・保育進学
国際科	スーパーアドバンスト、スーパーイングリッシュ 国際特進、国際進学

\*令和3年度入学生から

普通科：「総合進学」を「総合進学・保育進学」に名称変更

国際科：「スーパーアドバンスト」を「国際特進」に、「スーパーイングリッシュ」を「国際進学」に名称変更

【中学校】

学 科	コ ー ス
———	スーパーグローバル 国際・進学

\*令和3年度入学生から、「スーパーグローバル」を「国際・進学」に名称変更

## 2 海外留学

全世界に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、公的な機関の指示を踏まえつつ、本校の特色である異文化交流、海外体験の実施に向けて、安全を第一に進めた結果、中学校スーパーグローバルコースと高等学校スーパーアドバンスコース、スーパーイングリッシュコースの生徒全員がカナダでの1年間留学を修了することができました。また、短期留学に関しては、行先をニュージーランドからアメリカ・ハワイ州に変更し2年ぶりに実施することができました。海外研修、海外への修学旅行等は実施が不可能となりました。

### (1) 長期留学

海外長期留学は、コロナ禍のなか、ニュージーランドでの実施が不可能となり、出発が3月へとずれ込んだものの、カナダへ高校生64名（姉妹校18校）、中学生4名（姉妹校1校）が1年間留学し、英語力の習得はもとより、国際感覚の醸成や国際交流に努めました。

1988年にカナダ留学から始まった海外長期留学は今回で34回目、これまで約4,500名を超える生徒が留学に参加しています。

世界的なコロナ禍でも継続して、長期留学を実施することができました。

### (2) 短期留学

普通科英語進学コースでは2012年から夏休みの期間を利用して、約1ヶ月のニュージーランド短期留学を実施していましたが、昨年度は中止となりました。本年度もニュージーランドでの実施が不可能であり、他国での実施を模索した結果、1月27日～3月2日までアメリカ・ハワイ州での実施となり、14名の生徒が参加しました。

## 3 生徒募集

少子化が進む中で、喫緊の課題である生徒確保に向け、保護者対象の進学説明会や個別相談会の開催に加え、学校・塾への訪問を積極的に行うなどの取り組みを行いました。

また、中学校では、これまでに引き続き、中高一貫教育の良さを、高等学校については、留学制度を中心とする国際的視野の涵養や英語教育及び有名大学への豊富な進学実績という、本校の特色をアピールして定員確保に努めました。しかし、内部、外部説明会は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策などからWeb対応や予約制、入場制限などに変更され、特定の参加者に限られたことから広報活動も制限されました。

また、中学校募集においては、プレテスト受験者、出願者数、入学者数とも増加という一定の成果がありました。一方、高等学校では全体の受験者数は若干回復したものの、併願者の戻りが少ない状況でした。

### (1) 生徒・保護者対象進学説明会（Web対応を含む）

高等学校	（実施回数	9回	参加件数	843件）
中学校	（実施回数	9回	参加件数	199件）

## (2) プレテスト

中学校受験希望者を対象に実施し、121名が受験しました。

## (3) 塾対象学校（入試）説明会

春の説明会（学校内）155 塾      秋の説明会（ホテル）190 塾

## 4 「英検」（実用英語技能検定）の実績

本年度、本校に在籍する生徒の中で「英検」各級取得者数は、1級3(4)名、準1級46(92)名、2級247(325)名、準2級487(534)名、3級238(243)名と大きな成果を収めています。特に、1年間留学体験をした国際科の生徒2人に1人が準1級以上合格となりました。なお、高校生が取得できる割合が1%といわれる超難関の1級合格は20年連続を更新しています。( )内の数字は昨年度)

## 5 進学実績

進学実績は、中高一貫教育の強みを活かしながら、国公立大学や早慶上智・関関同立などの難関私立大学へ多数の合格者を出しています。令和3年度の合格実績は延べ547名でした。内訳は国公立大学4名、上智などの首都圏難関私立大学8名、関関同立63名、産近甲龍90名、外国語系大学71名等となっています。

## 6 Kun-ei Kids の実施

Kun-ei Kidsとして、小学校5・6年生を対象に、5月から11月にかけて12回にわたり英会話講座を開講し、78名の参加者がありました。参加者は、本校の様子を身近に知ることができるなど、本校受験への大きなきっかけとなっており、募集対策の一因ともなることから、引き続き内容の充実に努めました。

また、大阪人間科学大学人間科学部子ども教育学科の学生の支援のもと実施し、学生にとっても良い実習の場ともなりました。

## 7 薫英杯女子中学生英語スピーチコンテストの実施

ニュージーランド、カナダの両大使館、大阪府教育委員会などの後援を得て、文化の日に実施しました。今年度より、定型暗誦のスタンダードの部と自由暗誦のアドバンスの部の2部門とし、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として申込者19校からDVDによる予選審査をあらかじめ実施し、その後本選で暗唱発表をする形態での実施となりました。併せて、Kun-ei Kids参加者の小学生3名が参加し、英語の発表を披露しました。

## 8 その他（クラブ活動実績）

### (1) 陸上競技部

ア. 陸上競技部は、女子第37回大阪高等学校駅伝競走大会において優勝し、大阪府の代表として女子第33回全国高等学校駅伝競走大会に16年連続16回目の出場を果た

し、本大会は準優勝となりました（入賞9回目）。3年生の明貝菜乃羽は4区の区間賞を獲得しました。

イ. 卒業生の前田穂南（天満屋）が1年延期となった2020東京オリンピック・マラソンに出場しました。同じく卒業生の松田瑞生（ダイハツ）は令和4年1月の大阪国際女子マラソンで2時間20分52秒の日本歴代5位となる記録で優勝し、7月に行われる世界選手権大会（アメリカ・オレゴン州）に出場することとなりました。

ウ. 皇后杯第40回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会では6位入賞、第74回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会（全国インターハイ）の1500mなどで3名が入賞、第37回U20日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競争では2年生の水本佳菜が優勝、第33回選抜女子駅伝北九州大会では第2位など輝かしい結果を残しました。

## （2）バスケットボール部

ア. 中学校バスケットボール部は、7月の第75回大阪中学校バスケットボール選手権大会は準優勝、10月の大阪総合体育大会は優勝、1月の全国U15バスケットボール選手権大会はベスト8となりました。

イ. 高等学校バスケットボール部は、6月の第76回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会は優勝、第68回近畿高等学校バスケットボール選手権大会は準優勝、8月の第74回全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会（インターハイ）は準優勝、12月の第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会（ウインターカップ）はベスト4となりました。

以上